

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『JEPICA 薬剤師部会多施設共同研究 てんかんセンターにおける抗てんかん発作薬の年次推移』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2010年1月1日より2022年12月31日までの間に、国立精神神経医療研究センターでの診療・診断・治療を受けた方

【研究期間】

研究実施許可受領後より2026年12月31日まで

【研究代表者】 静岡てんかん神経医療センター 治験管理室 山本吉章

【研究責任者】 国立精神神経医療研究センター 薬剤部 藤井美沙紀

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

-研究目的

近年、数多くの抗てんかん発作薬が登場しててんかん患者さまの薬物治療は大きく進歩しました。本研究は、2008年から2022年までに抗てんかん発作薬の使用頻度がどう変化し、その変化が何をもたらしたのかを明らかにします。さらに、日本の診療報酬データベースとてんかん専門病院で抗てんかん発作薬の処方動向が異なるのか比較します。

-研究方法

2010年1月から2022年12月までに国立精神神経医療研究センターを受診し、抗てんかん発作薬が処方された患者さまを対象とします。患者さまの年齢、性別、服用薬剤、検査値、血中濃度を調査させていただきます。集積した処方データは、研究代表者(静岡てんかん神経医療センター)へ電子メール添付ファイル様式にて提供し、年度ごとに抗てんかん発作薬の処方推移、抗てんかん発作薬以外の併用薬の処方推移、検査値および血中濃度の異常の発生頻度を調査します。

【利用又は提供する試料・情報等】

情報等:診療録(年齢、性別、処方薬剤名、処方日、処方量、併用薬剤、抗てんかん薬血中濃度、臨床検査値)

提供する試料・情報の取得の方法

情報:カルテの診療録から入手

【共同研究機関】

静岡てんかん神経医療センター 治験管理室 山本吉章(研究代表者)  
国立病院機構長崎医療センター 小児科 本田 涼子  
広島大学病院 脳神経外科 香川 幸太  
広島大学病院 薬剤部 吉川 博  
京都大学医学部附属病院 薬剤部 川田 将義  
国立精神・神経医療研究センター 薬剤部 藤井 美沙紀  
岡山大学病院 薬剤部 建部 泰尚

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター  
所属 薬剤部 氏名 藤井 美沙紀  
電話番号 042-341-2711(内線;3704)  
e-mail:misaki78@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局  
e-mail:ml\_rinrijimu@ncnp.go.jp